

調光技術資料

D S P - 5 0 0 0 C S L

(株) **S** Y S T E M ' **P** L A N N E R
システム プランナー

本社 〒261-0026 千葉県千葉市美浜区幕張西 1丁目 24番 1号

TEL 043-273-8112 FAX 043-273-8119

支社 〒001-0915 北海道札幌市北区新琴似 1条 5丁目 6番 16号

TEL 011-764-8398

D S P - 5 0 0 0 C S L 技術資料

これまで照明の調光は一般に制御が困難で取扱いが容易ではありませんでした。しかし現状は照明制御があらゆる方面で使用されるようになり、取扱いの簡便性が求められています。

このような要求を満たすべく、このほどメモリー調光卓を開発致しました。

特に、本調光卓では20シーン×4ページのシーンメモリーを持ち、手動でも自動でも、また外部からもシーンを呼出すことが出来る様に設計されています。

一般仕様

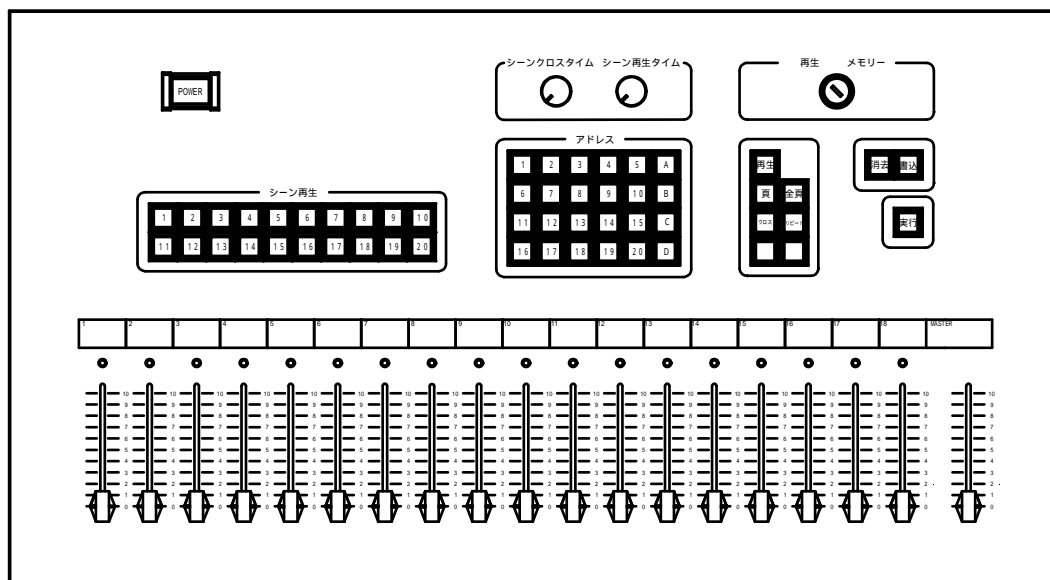
電源電圧	AC 100V 50 / 60Hz
電源変動範囲	AC 90 ~ 110V
使用温度範囲	5 ~ 40
使用湿度範囲	35 ~ 85%RH (結露なきこと)
18ch外形寸法	625(W) × 480(H) × 130(D)
24ch外形寸法	625(W) × 480(H) × 130(D)
36ch外形寸法	625(W) × 480(H) × 130(D)

性能仕様

出力信号	DMX 512 準拠デジタル信号
制御回路	18ch・24ch・36ch
記憶データ数	20シーン×4ページ
記憶装置	本体内蔵メモリ バッテリーバックアップ
再生方式	手動・自動及び外部信号による

各部の名称及び機能

操作パネル部



電源スイッチ

キースイッチ

シーン再生スイッチ

アドレススイッチ

ファンクションスイッチ

クロスタイムボリューム

再生タイムボリューム

個別フェーダー

マスターフェーダー

モニターLED

電源のON/OFF用スイッチ

再生/メモリー切替用キースイッチ

シーンの手動再生用スイッチ

シーン書込み時のアドレス設定用スイッチ

各種機能スイッチ

クロスタイム設定用ボリューム

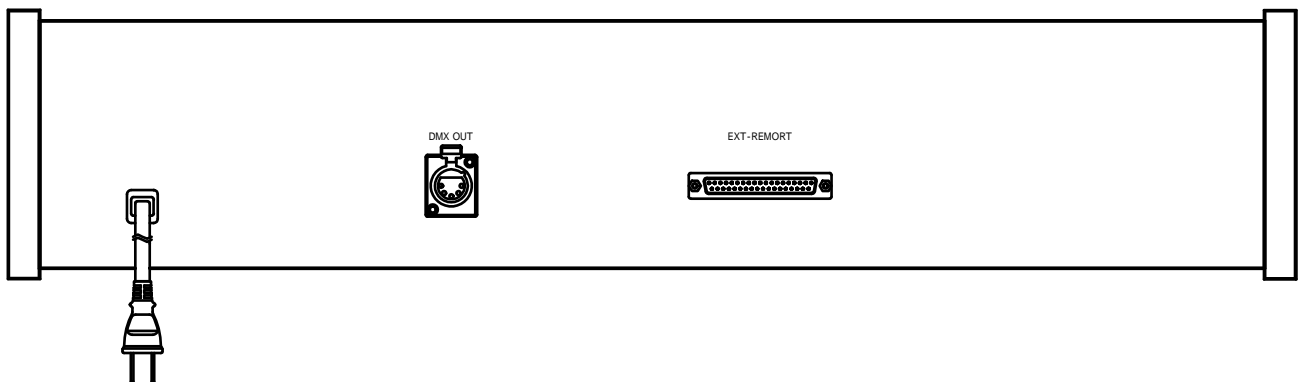
自動再生時の再生タイム設定用ボリューム

個別フェーダー(18・24・36本)

主レベル設定用フェーダー

出力状態のモニター用LED

リヤパネル部



電源ケーブル
出力コネクタ
外部制御コネクタ

卓電源供給用AC100Vコンセント
DMX - 512出力キャノンコネクタ
外部制御用D s u bコネクタ(37P)

操作説明

1. フェーダー操作

本機を手動操作卓として使用する場合には、まずキースイッチを再生側にしておきます。

マスターフェーダーを100%まで上げて、個別フェーダーを操作すると手動で照明を操作することができます。

マスターフェーダーは、すべての個別フェーダーに影響を与えますので、マスターフェーダーが0%に下がっていると、個別フェーダーを操作しても照明は操作できません。

2. シーン編集操作

1) 書込み方法

キースイッチをメモリー側に切換えます。

ファンクションキーの“書込”を押して、“書込”のランプを点灯させます。(点灯している場合は、そのまま次にいきます。)

書込みするページ・シーン番号を、アドレススイッチの“ A ” ~ “ D ” と “ 1 ” ~ “ 20 ” で選択します。

個別フェーダーを操作して、書込むシーンを作成します。(この時マスターフェーダーは100%まで上げておいて下さい。)

ファンクションキーの“実行”を押して、作成したシーンをメモリーに書込みます。

以下、 ~ を繰り返して、必要なシーンを書込んでいきます。

2) 修正方法

キースイッチをメモリー側に切換えます。

ファンクションキーの“書込”を押して、“書込”のランプを点灯させます。(点灯している場合は、そのまま次にいきます。)

修正する ページ・シーン番号を、アドレススイッチの“ A ” ~ “ D ” と “ 1 ” ~ “ 2 0 ” で選択します。

修正するシーンが再生されますので、個別フェーダーを操作して、修正を行います。(このときマスターフェーダーは100%まで上げておいて下さい。)再生された明かりを明るくする場合はそのままフェーダーを上げていきます。また、暗くする場合は一旦フェーダーを100%まで上げた後、セットするところまで下げていきます。

設定が終了したら、ファンクションキーの“実行”を押して、修正したシーンをメモリーに書込みます。

続けて修正する場合は、 ~ を繰り返して、修正を行います。

3) 消去方法

キースイッチをメモリー側に切換えます

ファンクションキーの“消去”を押して、“消去”のランプを点灯させます。(点灯している場合は、そのまま次にいきます。)

消去する ページ・シーン番号を、アドレススイッチの“ A ” ~ “ D ” と “ 1 ” ~ “ 2 0 ” で選択します。(ページの内容をすべて消去する場合は、“ 頁 ”を押して、消去するページを“ A ” ~ “ D ” で指定し、メモリーの内容をすべて消去する場合は、“全頁”を押します。)

ファンクションキーの“実行”を押すと、消去が実行されます。

3 . シーン再生操作

1) 手動再生の方法

キースイッチを再生側にします。

クロスフェードでシーンチェンジしていく場合は、“クロス”スイッチを押してランプが点灯している状態にし、クロスタイムボリュームでクロスタイムを設定します。(消灯状態では、カットイン・アウトでのシーンチェンジになります。)

再生するページを、アドレススイッチの“ A ” ~ “ D ”を押して選択します。

再生するシーン番号をシーン再生スイッチで選択します。このとき、再生するページを選択していないと、自動的に“ A ”が選択されます。

“ ”キーを押すと次に書込みされているシーン番号に移ります。このとき“全頁”が点灯していると、ページをまたがって次のシーン番号に移ります。“頁”が点灯しているときは、そのページの最後の次は同じページの最初に戻ります。

“ ”キーを押すと前に書込みされているシーン番号に戻ります。また、“全頁”・“頁”の状態は、 の場合と同じ動作となります。

シーン再生スイッチで、直接シーン番号を選択することも可能です。但し、書込みされていないシーン番号を選択することはできません。したがって暗転を行いたい場合は、真っ暗なシーンを書込んで使用して下さい。

シーンの番号は、アドレススイッチでも選択することができます。この場合の動作も、 と同様です。

2) 自動再生の方法

キースイッチを再生側にします。

すべてのページの再生を行う場合は、“全頁”の、1つのページだけ再生を行う場合は“頁”のスイッチを押して、点灯状態にします。

クロスフェードでシーンチェンジを行う場合には“クロス”スイッチを押してランプが点灯している状態にし、クロスタイムボリュームでクロスタイムを設定します。

“リピート”スイッチを押して自動再生モードにします。

シーン再生タイムボリュームで、シーンの再生時間を設定します。

再生するページを、アドレススイッチの“A”～“D”を押して選択します。

再生するシーン番号を、シーン再生スイッチ“1”～“20”を押して選択します。

シーン再生タイムボリュームで設定された時間になると、自動的に次のシーン番号に移ります。(“クロス”が選択されているときはクロスフェードで移ります。) このとき、書込みがされていないシーン番号は、自動的にスキップされます。

シーンの自動再生中でも、手動でシーンをチェンジすることができます。このときの動作は、1) 手動再生の方法と同様です。また、自動再生中に手動でシーンをチェンジした場合は、手動チェンジしたところからシーン再生タイムの設定時間後に手動でチェンジしたシーン番号の次のシーン番号に移ります。

同様に、外部制御でもシーンをチェンジすることが可能です。この場合の動作は、3) 外部制御の方法と同様です。また、外部制御でシーンをチェンジした場合の動作も、手動でシーンをチェンジした場合と同様です。

3) 外部制御の方法

キースイッチを再生側にします。

外部制御コネクタに外部制御用のスイッチを結線します。(接続の方法については、後述の、接続の方法 を参照して下さい。)

クロスフェードで再生する場合は、“クロス”スイッチを押してランプを点灯させ、クロスタイムボリュームでクロスタイムを設定しておきます。

“ A ” ページ以外のページを再生させたい場合には、アドレススイッチでページを設定しておきます。

上記の準備が終了したら、外部制御コネクタに接続されたスイッチで、再生させたいシーン番号を選択すれば、設定に応じてシーンが変化します。

外部制御で再生中でも手動操作が可能です。その場合の動作は、2) 手動操作の方法 と、同様です。

接続の方法

DMX - 512出力コネクタ

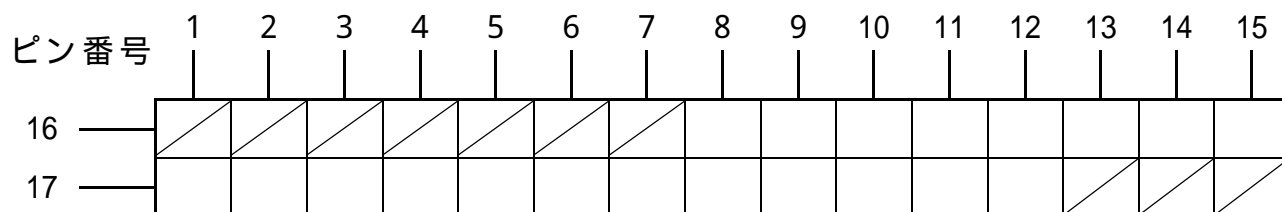
(XLR - 5 - 31相当品)

ピン番号	接続先
1	シールド
2	DATA (-)
3	DATA (+)
4	N C
5	N C

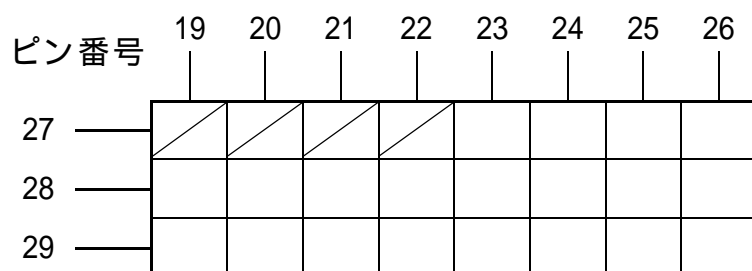
外部制御コネクタ

(D - sub 37ピンメス)

スイッチランプの結線



スイッチ接点の結線



註) マトリックススイッチの結線

(スイッチランプの結線方法)

(スイッチ接点の結線方法)

